

研究会委員の主な研究業績

(1995年4月1日から96年3月31日までに発表のもの、5点以内)

服部 正治

- (論文) アーチボルド・アリソンの保護主義
『経済学史学会年報』第33号, 95年10月。
- (学会フォーラム趣旨) イギリスの「経済的衰退」をめぐって—マーシャルとケインズ—
経済学史学会第59回大会報告集, 95年10月。
- (論文) 穀物法論争と「飢餓の40年代」
松村・川本・長島・村岡編『帝国社会の諸相』所収, 研究社出版, 96年1月。

林 倬史

- (共編著) 『アジアの技術移転と技術発展』(序章・第2章担当)
文眞堂, 95年12月。
- (共著) 『情報通信と技術連関分析』(第3章・第4章担当)
中央経済社, 96年2月。
- (論文) 米国技術体系の変化と技術連関
『立教経済学研究』第49巻第3号, 96年1月。
- (論文) 研究開発の国際的展開—IBM社のグローバルR & Dシステム—
関西学院大学『産研論集』第23号, 96年3月。
- (学会報告) 東アジアの工業化と技術体系のパラダイム・シフト
アジア経営学会(同志社大学), 96年10月7日。

廣江 彰

- (分担執筆) 「アセアンの技術蓄積と技術移転」
文眞堂, 『アジアの技術発展と技術移転』所収, 95年12月。

井上 雅雄

- (論文) 社会変容と労働組合 上・下
『大原社会問題研究所雑誌』427・428号(94年6・7月)。
- (共著) 『地域社会と労働組合』
日本経済評論社, 95年2月。

岩崎 俊夫

(共著)『エレメンタル 経済統計』(「統計指標と比率」の章担当)
英創社, 95年12月。

亀川 雅人

(論文) 日本的経営と生産要素市場—金融・資本市場の分析を中心として—
『立教経済学研究』第49巻第1号, 95年7月。

(学会報告) 経済・経営系学部における大学教育についての意識調査(共同発表者: 小林哲也,
香取徹)

日本経営教育学会全国大会(和光大学), 95年6月。

(論文) 日本企業のリスク負担者とコーポレート・ガバナンス
『経営行動』Vol.10, No.4, 95年12月。

菊地 進

(論文) 計量経済モデルと大型化の一帰結
『立教経済学研究』第49巻第4号, 96年3月。

(学会報告) 中小企業・業況統計における判断項目の指数化の問題
日本統計学会95年度大会(大分大学), 95年7月。

(学会報告) ベイズ推定
経済統計学会95年度全国総会(北海学院大学), 95年9月。

菊野 一雄

(著書) Humanization of Work and Japanese Personnel Management (英文)
楽出版, 95年4月。

(共著)『現代日本の人事労務管理』
有斐閣, 95年12月。

(論文) 模索時代の障害者雇用(二)
『立教経済学研究』第49巻第4号, 96年3月。

久保田 順

(翻訳・共訳) S・アミン『開発危機・自立する思想・自立する世界』
国連大学出版局, 文真堂, 96年1月。

丸山 恵也

- (著 書) 日本的生産システムとフレキシビリティ
日本評論社, 95年4月。
- (編 著) 『日本企業のアジア戦略』
中央経済社, 95年10月。
- (翻 訳) CAMIレポート, 労働組合の組織された自動車工場におけるリーン生産の実態
『立教経済学研究』第48巻第4号, 第49巻第1・2号, 95年3・7・10月。
- (学会報告) 「日本企業のリストラとアジア戦略」
日本経営学会全国大会統一論題, 95年9月。

松井 泰則

- (共 著) 基本会計税務用語辞典
白桃書房, 95年4月。
- (論 文) 簿記の情報機能～記録と開示との関係の再検討
『日本簿記学会学会誌』第10号, 95年10月。
- (論 文) オーストラリア・ニュージーランド会計制度研究
高千穂商科大学総合研究所, 96年3月。
- (学会報告) 取引概念の拡大と諸問題 (統一論題)
日本簿記学会 (中央大学), 95年6月。

水谷 謙治

- (論 文) 物品賃貸業資本 (レンタル・リース資本) の基礎的・理論的研究
『立教経済学研究』第49巻第4号, 96年3月。

丹羽 克治

- (論 文) ウルグアイ・ラウンドの農業交渉について (下)
『立教経済学研究』第49巻第1号, 95年7月。

老川 慶喜

- (共 著) 日本近代における企業経営家の軌跡—山田英太郎伝
早稲田大学出版局, 95年6月。
- (論 文) 運輸業
産業学会編『戦後日本産業史』東洋経済新報社, 95年11月。
- (論 文) 産業革命期の陸運と水運

柚木学編『総論水上交通史』文献出版, 96年1月。

(講演記録) 明治20~30年代 八王子をめぐる鉄道建設の動向

多摩の交通と都市形成史研究会編『鉄道とまちづくりのあゆみ』II古今書院, 95年5月。

(資料集) 埼玉県史料叢書8 明治期産業土木史料

埼玉県, 96年3月。

鈴木 秀一

(共著)『現代人の社会学入門』, 「第7章企業と仕事」担当

有斐閣, 96年2月。

(論文) 日本的マネジメントと正当性問題—会社主義モデルにおける信頼システムの危機

『高崎経済大学論集・竹内教授退職記念号』38—3, 高崎経済大学, 96年2月。

(共著)『高コスト構造の実態と産業競争力』, 「1—2 企業の文化的コストと日本的経営システム」担当

機械振興協会経済研究所, 96年3月。

高浦 忠彦

(論文) 1830年代のアメリカ鉄道業をめぐる

立教大学アメリカ研究所『アメリカ研究シリーズ』第17号, 95年3月〈実際にはかなり遅れて発行〉。

和田 八束

(著書) 財政学要論 (改定新版)

文眞堂, 95年5月。

(学会報告) シンポジウム「分権化と地方財政」

勁草書房「税制改革の国際比較」(日本地方財政学会) 所収, 95年12月。

(論文) 「地方消費税」への疑問

ぎょうせい「税」(95年7月号), 95年7月。

(論文) 96年度予算の分析と課題

平和経済計画会議「平和経済」(第407号), 96年2月。

(論文) 金融税制をめぐる現状と課題

中央経済社「税務広報」(第44巻第3号), 96年3月。

有馬 賢治

(著書)『マーケティング戦略』

黎明出版株式会社，95年6月。

石原 俊時

(共 著)『もう一つの選択肢』

平凡社，95年9月(西川正雄・松村高夫氏との共著)。

(解 説)「第六章 北欧」

原輝史・工藤章編『現代ヨーロッパ経済史』有斐閣，96年2月。

神前 樹利

(共 著)『都市のくらしと農業問題』

ミネルヴァ書房，95年。

(研究ノート)現代米政策に関するノート—アメリカとタイ—

『立教経済学研究』第49巻第2号，95年10月。

(研究ノート)食糧輸入大国をめぐる若干の問題

『立教経済学研究』第49巻第3号，96年1月。

(書 評)樫原正澄著『都市の成長と農産物流通』

『市場史研究』第15号。

黒木 龍三

(論 文)“Growth and Debt Accumulation”

Dynamical Systems and Chaos (World Scientific) 所収，95年5月。

(発 表)「森嶋通夫と内生的貨幣供給」

ケインズ研究会，95年8月。

前畑 憲子

(学会報告)『資本論』第2部第8稿「蓄積と拡大再生産」の課題と方法

経済理論学会東海部会(中京大学)，95年7月。

中江 幸雄

(論 文)中ソの市場経済移行に関する比較体制分析—試論—

『立教経済学研究』第49巻第1号，95年7月。

(論 文)中ソ両国の企業形態と市場経済化—80年代後半期の比較分析—

『立教経済学研究』第49巻第2号，95年10月。

(論 文)中ソの国家経済機構と対外関係

『立教経済学研究』第49巻第3号, 96年1月。

(書評) 中村泰三著『CIS諸国の民族・経済・社会』古今書院

『ユーラシア研究』第10号, 白石書店, 96年1月。

(翻訳紹介) O. セデルニコフ「ロシア経済の現状と問題点」

『ロシア・ユーラシア経済調査資料』第758号, 95年7月。

藤原 新

(論文) ケインズ『一般理論』における単位の選定の意義

『立教経済学研究』第49巻第1号, 95年7月。

朴 泰珍

(分担執筆) 丸山恵也・成田幸範編『日本企業のアジア戦略』

中央経済社, 95年10月。

(論文) 企業金融の証券化とアメリカ商業銀行の業務多様化

『立教経済学研究』第49巻第2号, 95年10月。